

- (9) 民國二十三年三月より六週間、聯盟經濟財政部のシャロンは、全國經濟委員會委員長の要請により、世界經濟會議の問題の準備及び支那に於ける各種専門家の工作連絡のため滞在した。
- (10) 同年五月聯盟マラヤ委員會委員にして、漢堡熱帯病研究所ムーレンス博士は支那に來り、マラヤ研究調査に當り其の豫防法に就て建議がなされた。
- (11) 同年十二月、前ベルグラード社會救済及び公衆衛生局長スタンパー博士は衛生部より、和蘭農事審議會幹事ブリアン・クローゼンは經濟財政部より、同年七月十八日の聯盟理事會決議の合作新計畫に基いて夫々支那に派遣された。
- (12) 民國二十三年十一月、聯盟運輸交通部は英人コード・カーサン（佛人、マダガスカル土木局長）、ニデホフ（和蘭人運輸交通部員）、オモデオ（伊人、同前）の四名を派遣して治水、道路問題に關し、全國經濟委員會を援助せしめた。

第二節 「ライヒマン報告」中の衛生及び教育に就て

前節に述べたる如く、支那政府が國力挽回の大事業としてその中心機關たる全國經濟委員會を設け國際聯盟の技術的援助を求めた。而して聯盟の關係機關を代表して、全國經濟委員會との聯絡に當つ

たのはライヒマンであつて、一九三三年六月三十日の聯盟理事會に於て選任され、同年十日來支、翌年四月まで滞在して合作工作に従事したのである。其の間に於けるライヒマンの本工作の綜合的報告が所謂『ライヒマン報告』なのであつて、民國二十三年五月、全國經濟委員會報告彙編第二集に於ても漢譯發表されてゐる。

其の内容は、第一章全國經濟委員會の歴史に始まり、農業、棉業、絲、水利、公路、衛生、教育、第九章は第二至八章の總括、汪院長による政府建設事業の概要説明及び結論（國際聯盟の技術合作方法に對する建議）の全十一章から成り、百頁の報告（漢譯の分）である。

本節に於て右報告中の第七章衛生及び第八章教育の部分の概要を抄録することとする。

○衛生方面に於ける計畫と業績

一、計畫

民國二十年四月、衛生署（國民政府）は衛生建設三箇年計畫を立て同年五月、右計畫書を國際聯盟衛生委員會に送り、聯盟との合作事業の進行の基礎とした。其の三箇年計畫の内容要點は次の如くである。

(1) 衛生實驗處の設置並に中央醫院の擴張

全國の衛生醫事の核心となる實驗所の工作は、當該區域内に於ける衛生醫事に關する一切の重要施設に従事する。即ち公衆衛生、防疫、及び醫療救濟等の如きである。

(2) 醫學校の創設

現有の設備完善なる各醫學院をして専門家の訓練を促進して將來の醫務工作に備へる。

(3) 海港に於ける檢疫工作を漸次發展せしめる。

(4) 國內に於ける各衛生機關が相互に聯絡協調すること。

等であつて、既に豫定の三箇年計畫の期限に達した現在(民國二十三年五月)其の推行實況は次の如くである。

二、業 績

(1) 衛生實驗處

民國二十年五月、臨時事務所を設けて工作を開始、先づ工作人員の訓練に着手し、醫師三十四名、衛生検査員六十四名、助産士約百名、及び護士五十名を訓練したのであるが、國內に於ける醫事衛生事業に必要な人員は極めて多數を要するものであるから、況して二十年の揚子江氾濫及び翌年のコレラの流行が二十省、三百餘縣に及ぶ場合に於ては到底各方面に満足を與へることは出来

ない。仍而國際聯盟方面と計り、衛生實驗處及び其の他の機關から民國二十一年末までに二十五名の在外研究生を派遣し、夫等の研究生が歸國の曉は國內に於ける醫學教授及び指導に當らしめることとした。

北京及び南京に於て製造された疫苗及び血清は總計二萬二千リットルに達し市價に見積れば百萬元に相當する。其の他重要藥品の南京に於て調製、各地の公立醫院及び藥局に分配されたもの價格約十萬元である。

ペスト、マラリヤ及び各種寄生蟲病に關しては處内に専門研究室を設け又研究工作隊が組織され九省三十五箇處の(浙江、江蘇、河南、陝西、湖北、安徽、河北山東等)工作區域に及んでゐる。

各地の衛生實驗區は六省に於て二十箇處を、助産學校十校及び其の他に工場を建設、専ら衛生宣傳用陳列品の製作に従事、宣傳用品の製作百三十一萬五千件、價格八萬二千元に達した。

衛生實驗處の新建築は、其の設備の完璧を期する爲設計に約一年を、工事に二年を要し、民國二十二年八月竣工、同年十月から本式に仕事が出来る様になつた。この建築及び設備費は總額約六十萬元である。

(2) 中央醫院

本院は、民國十九年一月より診療を開始してゐたが、當時の建物は臨時のものであつた。二十年春新館の設計決定し、同年九月著工、翌年は上海事變の爲四箇月工事停止となり、二十二年六月に完成された。該新館には病床三百四十を有し、手術室其の他の設備も完整してゐる。

二十二年中の診療患者總計七萬二千五百二十七名、入院患者五千三百四十七名（入院延日數七萬八千六百四十五日）、手術三千二百二十件である。

該醫院には護士學校及び助産學校を附設し、又醫師の臨床研究も行はれてゐる。該院から各地公立醫院及び診療所へ分遣された者、已に百餘名に上る。尙該院の建物及び設備費總額百二十萬元である。

(3) 海港檢疫工作

國際聯盟の協力を得、又各國及び聯盟商船局代表と接渉を経て、民國十九年七月から本工作は開始された。民國二十年に於ける檢疫官は十九名で六箇所の海港檢疫に従事してゐたが、現在では上海、武漢、厦門、大沽、及び塘沽、天津及び秦皇島に檢疫所を設け、檢疫官二十四名（内七名は聯盟の經費によつて歐米各地に於て、實地研究を積んだものである）に増員されてゐる。

(4) 其の他の狀況に就て

九省二十五箇處の公共衛生施設の状況を見るに、衛生實驗處は、西北地方に於ける二年來の獸疫の流行によつて、牛羊の死亡二百五十萬頭の多數に上りたるに對し、急遽獸疫の血清、疫苗を製作豫防法を講じた。

計畫中の醫學校は、財政上の困難から未だ實現するに至らず、其他醫學教育の改進に就ても亦進展を見るに至らない。

衛生實驗處の經費及び事業費は現在年五十萬元である。

衛生事務は勿論全國經濟委員會内の工作の一部であつて、他の工作と共に、並進すべきである。即ち農村に於ける衛生施設の必要は目下の急務であつて、農村復興建設事業の先驅となるべきものであるが、實際には尙政治經濟及び行政上の困難があつて、婦嬰保健、疫病防止及び醫療救済の如きは漸く其の緒にいたばかりで、今後迅速に進行せしめねばならぬ。乏しい財力を以て効果を擧げる爲には工作人員の熱心なる實行に待つの外はない。

○教育方面に於ける業績

民國二十三年十二月三十日、ライヒマンは聯盟理事長に宛て支那及び聯盟の文化合作協會との聯絡に充るべき常任聯絡員の人選を依頼した。この要請に對し國際文化合作委員會の決議によつて、國際

勞働局副局長フエルナシ・モートレットが民國二十三年三月南京に來り、モートレットと教育部職員教育部指定の教育家、全國文化合作委員會の主席及び委員等とが數次に互る會談の後、教育部は全經濟委員會に對し全國學術工作諮詢處の組織を提議した。本提議は民國二十三年三月廿六日の全國經濟委員會全體會議を通過即日實行されるに至つた。

全國學術工作諮詢處は、全國經濟委員會教育委員會の下にあつて教育、實業、内政、鐵道、交通等各部の代表及び各管理庚款董事會の代表を以て組織する。

該諮詢處は次の如き職掌を有する。

- (1) 全國機關、團體の必要とする學術人材(知的勞働者)の調査並に登録に關する事項
- (2) 全國に於ける學術人材の求人、就職狀況の調査並に登録に關する事項
- (3) 已に登録せる學術人材の職業紹介と指導に關する事項
- (4) 前三項の研究に關する事項

右の學術人員は内外の専門學校卒業者以上に限るもので、在外留學生に對し支那の國力復興事業に役立つ様な實質的訓練を修めしめる目的をも有つてゐた。その爲にジュネーヴに出張所を設け米國にも同様設ける筈であるといふ。